様式－1　　技術資料表紙

記載例

令和　年　月　日

国土交通省関東地方整備局
宇都宮国道事務所長　　吉田　幸男　殿

住　所　〒○○○－○○○○
　　○○県○○市○○番
代表者　○○○建設株式会社
　　代表取締役社長
　　○　○　○　○　　印

「災害時における災害応急対策業務に関する協定」に参加したく技術資料を提出します。
なお、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当する者でないこと並びに添付書類の内容について事実と相違ないことを誓約します。
問い合わせ先は下記のとおりです。

記

1. 問い合わせ先

担　当　者　：　○　○　○　○
部　　所　：　○○○本店○○部○○課
住　　所　：　○○県○○市○○番
電話番号　：　○○－○○○○－○○○○（代）［（内）○○○○］
ＦＡＸ番号　：　○○－○○○○－○○○○
Ｅ－ｍａｉｌ　：　○○○○○○.Jp

2. 本店所在地

名　　称　：　○　○　○　○
住　　所　：　○○県○○市○○番
電話番号　：　○○－○○○○－○○○○（代）

※注：本店とは、一般競争（指名競争）参加資格審査申請書に記載した本店。

※赤文字は記載例

様式－2

記載例

工事の施工実績

会社名　：〇〇〇建設株式会社

●工事の施工実績を下表へ記入すること。

工事名称等	工事名	〇〇〇〇〇〇工事	（CORINS登録番号）
	発注機関名	国土交通省　関東地方整備局　〇〇事務所	
	施工場所	栃木県〇〇市〇〇町地先～栃木県〇〇市〇〇町地先	
	契約金額	〇〇〇，〇〇〇，〇〇〇円	
	工期	平成〇年〇月〇日～平成〇年〇月〇日	
	受注形態等	単体　／　〇〇・〇〇JV（出資比率〇〇％）	
工事概要	分野	道路改良工事、維持工事　等	
	工事内容 （工種、規格、寸法、材料、使用数量等を記載する。）	・土工　〇〇m3　・上層路盤工　〇〇m2 ・アスファルト舗装工（表層）　〇〇m2 ・排水工（円形水路φ300）　〇〇m ・ブロック積み擁壁工　〇〇m2　・パッチング　〇t ・仮設工（鋼矢板打設）　1式　・橋梁補修　1式 ・鋼材　〇t　・コンクリート　〇〇m3	
	施工条件	夜間施工、2／4車線規制、〇〇〇と近接施工（離隔〇m）　等	

※注）　施工実績として記載した工事に係る契約書の写しを提出すること（工事名、発注機関名、施工場所、契約金額、工期、請負者の確認できる部分のみでよい。）。ただし、財団法人日本建設情報総合センターの「工事実績情報サービス(CORINS)」に登録されている場合は、記載する工事のCORINSの写しを提出すること。
この場合、契約書の写しを提出する必要はない。

※赤文字は記載例

様式－3

記載例

協定締結希望区間と希望理由

会社名 ：○○○建設株式会社

●協定締結希望区間と希望理由を下表へ記入すること。**（希望順位をつけ3区間以上）**

希望順位	希望区間			希望理由
	区間番号	代表参集場所の住所	参集場所から希望区間までの移動距離(km)	
第1希望	NO. ○	代表参集場所名称① (使用目的:支店の資材置き場) 栃木県○○市○○町○○丁目○○番地	約○. ○km (○○交差点まで)	・本店、支店が近い区間であるため。 ・建設機械、資材の保管場所に近い区間であるため。 ・過去に当該路線で工事を請負った実績があり、現地状況を把握しているため。 等
第2希望	NO. ○	代表参集場所名称① (使用目的:支店の資材置き場) 栃木県○○市○○町○○丁目○○番地	約□. □km (○○橋まで)	・本店、支店が近い区間であるため。 ・建設機械、資材の保管場所に近い区間であるため。 ・過去に当該路線で工事を請負った実績があり、現地状況を把握しているため。 等
第3希望	NO. ○	代表参集場所名称① (使用目的:支店の資材置き場) 栃木県○○市○○町○○丁目○○番地	約□. □km (○○橋まで)	・建設機械、資材の保管場所に近い区間であるため。 ・過去に当該路線で工事を請負った実績があり、現地状況を把握しているため。 等
第4希望				

※注） 協定締結の希望区間(3区間以上)と希望理由を記載すること。
※注） 付近の参集場所から希望区間までの距離を図示し提出すること。
（別様式で提出する図面との兼用は可とするが、各様式に記載する番号等は統一すること。）
※注） 代表参集場所から希望区間(3カ所以上)までの移動距離は、各希望欄に記載した代表参集場所から各希望区間の代表地点(目印となる公共施設名称 例:○○橋、○○交差点)までの最短の移動距離を記入すること。
※注） 災害応急対策業務として対応可能な区間について、希望順位の順にを記載すること。
※注） 代表参集場所がリース会社、協力会社の場合は、契約書類等協力関係を証明できる資料を添付して下さい。

※赤文字は記載例

様式－4

記載例

他機関との災害応急対策に関する協定又は契約の締結状況

会社名 ： ○○○建設株式会社

●他機関と協定又は契約を締結している場合は、下表に全て記入すること。

●宇都宮国道事務所からの協力要請と、他機関からの要請が重なった場合の優先順位を記入すること。

他機関番号	優先順位	協定・契約の別	名　　称	締結機関名	有効期間
		○ 協　定 　 契　約	＜今回の協定＞ 「災害時における災害応急対策業務に関する協定」	宇都宮国道事務所	＜予定期間＞ 令和5年9月30日まで
1		○ 協　定 　 契　約	＜今回の協定＞ 「災害時における災害応急対策業務 に関する協定」	宇都宮国道事務所	＜予定期間＞ 令和○年○月○日まで
2		○ 協　定 　 契　約	○○○災害協定	○○県	○年○月○日まで
3		○ 協　定 　 契　約	○○○災害協定	○○市	○年○月○日まで
4		○ 協　定 　 契　約	○○○災害協定	○○市	○年○月○日まで
		協　定 契　約			
		協　定 契　約			

※注） 上表にて記載した協定書又は契約書の写しを提出すること。
※注） 上表の「協定・契約の別」の欄の該当項目に「○」を記入すること。
※注） 上表に記載しきれない場合は、適宜挿入すること。

●他機関からの協力要請が重複した場合であっても宇都宮国道事務所に協力できる理由を記載すること。
（上記で他機関等で協定又は契約を締結している場合に記載する。）

理由の記載

・災害応急対策の協定を締結している○○市は当社本店の所在地であり、また同市は主な請負先であることから、優先的に人員・資機材の投入を行いたい考えである。
・その他の○○県や□□市と締結している協定担当区間は当社の本店、支店並びに資材置き場などから○○km程度離れた位置にあるのに対し、宇都宮国道事務所における協定担当希望区間は○○や○○から○km程度と近傍である。
・当該希望区間の協定締結に至った場合には、当社において宇都宮国道事務所への人員・資機材の投入を優先的に行うことが可能である。
・当社は、県内の○○並びに○○地域に複数の協力会社と契約をしており、宇都宮国道事務所を含む全ての協定締結機関に対し、同程度の人員・資機材を投入できる体制である。
・資機材については、別途○○リース会社や○○プラントを所有する○○会社と契約しており、災害応急対策の資機材を必ず確保できる体制となっている。

※赤文字は記載例

様式－５

記載例

協力要請時に提供可能な建設資機材の状況

会社名　：

●協力要請時に宇都宮国道事務所の災害応急対策業務のために提供可能な資機材を下表へ記入すること。
●宇都宮国道事務所並びに様式－4に記載した他機関からの協力要請が重複した場合であっても宇都宮国道事務所へ提供できる資機材には「宇都宮国道提供」の欄に◎印を付け数量を記載すること。

建設機械名称（災害業務用）	規　　格	単位	数量	保管場所	所有者	宇都宮国道提供		備考
クレーン	ホイール式、25t吊り	台	○	資材置場	リース	◎	うち○台	
ダンプトラック	10t積み	台	○	資材置場①	自社	◎	うち○台	
トレーラー	大型，低床，40t	台	○	資材置場②	リース			
バックホウ	0.7m3、クローラー	台	○	資材置場①	自社	◎	うち○台	
バックホウ	0.7m3、クローラー	台	○	資材置場③	協力会社	◎	うち○台	
ホイールローダ	バケット1.5m3	台	○	資材置場②	リース			
高所作業車	自走式、ブーム型、12m	台	○	資材置場②	リース			
クレーン付きトラック	4t車2t吊り	台	○	資材置場①	自社			
建設機械名称（除雪作業用）	規　　格	単位	数量	保管場所	所有者	宇都宮国道提供		**備考**
ホイールローダ	バケット1.5m3	台	○	資材置場②	リース			災害業務用と共用
資材名称	規　　格	単位	数量	保管場所	所有者	宇都宮国道提供		備考
ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ	0～40	m3	○	資材置場①	自社	◎	うち○m3	
山砂		m3	○	資材置場①	自社	◎	うち○m3	
割栗石	150～200	m3	○	資材置場①	自社	◎	うち○m3	
H鋼	H鋼H300*300	t	○	資材置場①	自社			
敷鉄板		枚	○	資材置場③	協力会社			
トンパック		袋	○	資材置場③	協力会社			

【協力要請時に宇都宮国道事務所へ協力可能な資機材を確保できる理由】

※注）協定期間中、継続的に宇都宮国道事務所の災害応急対策業務のために提供できるものを記載すること。
※注）使用に際して条件が付く場合には、備考欄にその旨を記入すること。（例えば、「オペレーター別途必要」）
※注）欄が不足する場合は適宜挿入すること。

※赤文字は記載例

様式－6

（用紙A3）

記載例

協力要請時の人員配置及び参集場所状況

会社名 ：

●協力要請時に宇都宮国道事務所の災害応急対策業務のために動員できる人員について、出動のために参集場所へ参集可能な人員数を自社・協力会社別に下表へ記入すること。

●宇都宮国道事務所並びに様式－4に記載した他機関からの協力要請が重なった場合であっても宇都宮国道事務所へ配置できる人員を記入すること。

●協力要請時に宇都宮国道事務所に協力するための人員を確保できる理由を、平日時並びに夜間・休日時毎に記載すること。

希望協定区間番号	参集場所	勤務地区分（本店、支店、営業所、リース会社等）	住所	配置人員区分	自社・協力会社分類	人員（人）							人数小計（人）	参集場所までの時間									
														平日の人数（人）					夜間・休日の人数（人）				
						監督者（技術者等）	作業員	オペレータ						30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	3時間超	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	3時間超
									資格区分内訳														
									クレーン類	運搬車類	掘削機類	その他											
第1希望：第○区間	代表参集場所名称①	本店	栃木県○○市○○町○○丁目○○番地	総参集者	自社	5	6	3	1	1	1	0	14	7	7	0	0	0	7	7	0	0	0
					協力会社	1	2	1	1	0	0	0	4	2	2	0	0	0	2	2	0	0	0
				このうち、宇都宮国道事務所への配置人員	自社	2	3	3	1	1	1	0	8	4	4	0	0	0	4	4	0	0	0
					協力会社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2希望：第△区間	代表参集場所名称②	営業所	栃木県○○市○○町○○丁目○○番地	総参集者	自社	5	6	3	1	1	1	0	14	7	7	0	0	0	7	7	0	0	0
					協力会社	1	2	1	1	0	0	0	4	2	2	0	0	0	2	2	0	0	0
				このうち、宇都宮国道事務所への配置人員	自社	2	3	3	1	1	1	0	8	4	4	0	0	0	4	4	0	0	0
					協力会社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3既望：第□区間	代表参集場所名称③	協力会社資材置き場	栃木県○○市○○町○○丁目○○番地	総参集者	自社	5	6	3	1	1	1	0	14	7	7	0	0	0	7	7	0	0	0
					協力会社	1	2	1	1	0	0	0	4	2	2	0	0	0	2	2	0	0	0
				このうち、宇都宮国道事務所への配置人員	自社	2	3	3	1	1	1	0	8	4	4	0	0	0	4	4	0	0	0
					協力会社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【協力要請時に宇都宮国道事務所に協力可能な人員を確保できる理由】

①平日の動員体制（勤務時間内）

②夜間・休日の動員体制（勤務時間外）

※注） 協定期間中、継続的に国道事務所の災害応急対策業務のために動員できる人員を記載すること。
※注） 参集場所の選定は、自社または協力会社の本店、支店、営業所等の勤務地及びリース会社を含む建設機械または資材の保管場所から選定するものとする。
ただし、選定する参集場所は参集後の移動手段が確保されていること。
※注） 参集場所の位置を図示し提出すること。
（別様式で提出する図面との兼用は可としますが、各様式に記載する番号等は統一して下さい。）
※注） 参集場所については、勤務地区分と住所が判別できるように記入するとともに、提出する図面と対比できる番号を記入すること。
※注） オペレータの「資格区分」は該当する資格数を記入すること。（1人で複数の資格があれば複数回答可）
（参考）
・クレーン類：ホイールクレーン、ラフタークレーン等　　・運搬車類：ダンプ、トラック、トレーラー等
・掘削機類：ﾊﾞｯｸﾎｳ、ｼｮﾍﾞﾙ、ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ等　　・その他：モーターグレーダー、高所作業車、締固め用機械等
※注） 欄が不足する場合は適宜挿入すること。
※注） 担当工区の決定にあたり、代表箇所以外の参集場所も参考とするため、表中並びに図面に全ての参集場所を記入すること。
※注） 平日とは、勤務時間中、また、夜間・休日とは勤務時間外とする。
※注） 参集時間の算出においては、公共交通機関及び車利用は不可とし、便宜的に自転車により参集するものとし時速10km/hで、自宅から参集場所までの時間を算出するものとすること。

※赤文字は記載例

別図：技術資料補足図面
会社名：〇〇建設株式会社

記載例
※希望数分作成して下さい

